

2014年5月18日(日)

毎日新聞 三重(中南勢) 20面

壁新聞づくりで 人的交流を深め

津・ワークショップ

初対面の人たちが、持ち寄った新聞を素材に記事を切り抜くなどして壁新聞を製作するワークショップ「まわし読み新聞」が16日、津市大門のコミュニティスペース「kaidan」で行われた。新聞づくりを通じて人的交流を深めるのが目的で、舞台芸術のNPO「パフォーミングアーツネットワークみえ」(油田晃代表)などが主催した。5人が参加し、多

面でワークショップの指導経験がある油田代表(41)が司会を務めた。各自、切り抜いた記事についてプレゼンテーションした後、記事の優先度やレイアウトを互いに話し合いながら絞っていった。

その上で、「1面のトップ記事は何にするか」などとアイデアを出し合い、切り抜いた記事を模造紙にはり付け、見出しを決めていた。参加者は初対面ながら、和気あいあいと



記事の切り抜きをはり付け、見出しをつける参加者たち—津市大門の「kaidan」で